写真文化首都

ひがしかわ 写真の町

議会だより

ひがしかわ氷まつり　議員会制作雪像「戌」

第４回定例会、第７回臨時会を開催……２～４
ここが聞きたい！　一般質問に５議員が登壇……５～９
委員会報告……10～11
意　見　書……12～13
議案審議結果……14～15
議会日誌・編集後記……16

No.176
平成３０年２月１日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

第４回　定例会を開催

- 第４回定例会を、平成29年12月14日に開催しました。
- ５名の議員が一般質問をしました。
- 平成29年度の一般会計の補正予算案・各種条例案・人事案件・報告などについて審議し、原案可決または、承認済・報告済としました。
- ４件の意見書について、採択しました。

第４回定例会

一般会計補正　第８号

歳入、歳出をそれぞれ７３８万円減額し総額は93億８３０万円で、主なものは次の通りです。

歳入

・地方交付税

（４８３０万円）

財源調整をした上で不足する一般財源について、留保額より措置するものです。

Q（鶴間松彦議員）

①留保残額は。

②12月特別交付税額と留学生支援は入っていますか。

③３月の特別交付税見込み額は。

A（企画総務課長）

①留保額は、３８４３万円です。

②交付額は、４億６４１万円です。

29年度留学生全体は、３億２３４３万円です。

③見込み額は、３億６１９万円です。

・国庫支出金

（▲２２９８万円）

教育保育給付費負担金は、こまくさ保育園の０歳児入園者減少に係る減額です。

臨時福祉給付金事業費補助金は、歳出と同額の減額です。

文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業補助金は、写真の町事業等に対する補助金が、２８００万円で決定され減額です。

社会資本整備総合交付金は、公営住宅関係の執行残の整理により減額です。

教育開発研究学校事業委託金は、歳出同額の減額です。

歳出

・写真の町ひがしかわ株主事業　（９４５万円）

ふるさと納税サイト「さとふる」での開設利用を開始したことにより、寄付受付等に係る業務委託料を補正するものです。

委託料は事務手数料のほか、株主優待、返礼品の取り扱いです。

・経済対策臨時福祉給付金事業　（▲６７８万円）

対象者が当初の予定より少なかったこと、申請が前年度に集中したことからの減額です。

返還金５１９万円は、昨年度に支給した給付金が、年度をまたいで本年度に実績精算することから、実績報告に基づき既に交付されていた補助金の返還です。

・介護給付・訓練等給付事業　（２１４６万円）

障害者自立支援給付支払等システムは、来年４月の制度改正に併せてシステム改修を増額します。

介護給付・訓練等給付費は、各種給付費が増加したための増額です。

・いきいき農園整備事業

（▲９７６万円）

当初は工事実施まで予定していたが、現況に合わせた登記と、一部道有財産の用途廃止が必要なことから、本年度は設計のみで減額です。

・国営換地事業

（▲３６７万円）

大雪東川第一地区換地委託業務は、設計精査及び入札による執行残による減額です。

・林道整備事業

（▲２１３万円）

中の沢線林道開設事業の執行残の減額です。

・東７号・西６号道路改良事業　（▲５８６万円）

執行残の減額です。

・東部地区公園道路整備事業　（▲２７２０万円）

一部工事内容の変更と舗装工事を次年度に実施するための減額です。

・公的賃貸住宅維持管理事業　（５５０万円）

退去件数が計画より増え、修繕箇所が多くなり、

定例会

修繕料が不足するため増額です。

・社会資本整備総合交付金事業（▲1307万円）

4事業の工事等実施に伴い執行残の減額です。

・東川町研究開発学校推進事業（▲173万円）

国の委託金が減額となり、事業費を整理した上での減額です。

・中学校学校給食事業（124万円）

アレルギー対応生徒が増加し、調理員賃金の増額と、調理場の冷蔵庫が故障し、備品購入費の増額です。

・スクールバス運行管理事業（133万円）

燃料費が、当初単価より上昇のため不足分を増額し、修繕料は、9月に役場庁舎敷地内でスクールバスの自損事故に係る修繕料の増額です。

Q（由川英二議員）
スクールバスは、どのような事故ですか。

A（都市建設課長）
電気軌道に委託業務で、玄関前を左折したときに、庭にバスの横をこすった事故です。

・小学校・中学校教育振興事業（305万円）

理科実験アシスタントの賃金を増額し、要保護・準要保護児童就学援助費は、支給額の改定に伴う増額分と新1年生の新入学用品費分を年度内に前倒しで支給するための増額です。

・幼児センター管理事業（▲431万円）

当初予算で計上した臨時職員賃金関係費を精査しての減額です。

・子どものための教育・保育給付事業（▲347万円）

東川こまくさ保育園に係る給付単価の高い0歳児の入園数が減少のため減額です。

条例の一部改正

①職員の育児休業等に関する条例
②公営住宅管理条例
③キトウシ森林公園家族旅行村条例

Q（鶴間松彦議員）
①ケビンは今何棟。
②今後の計画は。

A（企画総務課長）
①A棟8棟、B棟2棟C棟1棟です。
②今後3年間で、3棟の予定です。

Q（藤倉智恵子議員）
平成8年分は、何棟で何階建てですか。

A（産業振興課長）
B棟2階建てです。

④産業振興支援条例
⑤町立日本語学校条例

住居表示

第2地域自治振興区は、現在の住所西3号北29番地、西4号北29番地、西4号北30番地の区域です。

第3地域自治振興区は、東8号北1番地、北3番地、北5番地の区域です。

請負契約

キャンモアスキービレッジペアリフト新設工事請負契約（1億9980万円）

公募型プロポーザルで日本ケーブル株式会社札幌支店が落札しました。

新築のケビン「ハルニレ」

Q（藤倉智恵子議員）
小学生等初心者が乗れる速度ですか。

A（都市建設課長）
乗れる速度です。

協定の変更

定住自立圏形成協定

被表彰者の推薦

自治功労表彰（消防功労）

勤続25年
熊倉　靖　氏
渡邊　澄　氏

勤続20年
中西　信幸　氏
高倉　直樹　氏

勤続10年
庄内　信明　氏
高橋　満　氏
山崎　浩敬　氏

臨時会

第7回臨時会

（11月27日）

一般会計補正 第7号

歳入、歳出をそれぞれ6960万円増額し総額は93億1568万円で、主なものは次の通りです。

①職員人件費

（▲1459万円）

休業・休職等による給料の減額、異動・退職等に伴う整理、人事異動の昇格等による諸手当の変動分など精査結果です。

②定住促進対策事業

（8540万円）

西町3丁目の旧道営住宅の取得及び活用に係る経費で、全3棟のうち1棟8戸の購入費6000万円、残り2棟を含めて移住定住体験住宅として提供する取組みを実施するため、移住定住民間住宅活用事業として委託料540万円を計上します。

家具や備品を整備するため備品購入費2000万円を計上します。

Q（藤倉智恵子議員）
①落札したのは個人ですか、企業ですか。
②町も入札しましたか。

A（長原副町長）
①個人が落札しました。
②入札はしていません。

Q（正満正義議員）
2000万円の備品費は3棟分ですか、残りの2棟分ですか。

A（企画総務課長）
2棟分の備品費で、もう1棟は、アパートと同じ活用を考えているので整備しません。

Q（鶴間松彦議員）
①委託ですか、指定管理ですか。
②町内の家具等を購入する計画は。

A（企画総務課長）
①指定管理を想定。
②1戸当たり120万程度で、市販の既製品を考えています。

Q（藤原啓子議員）
委託料の根拠は。

A（企画総務課長）
1棟分192万円、2棟分288万円で、家賃保証と事務手間・消費税で540万円の積算です。

東川暮らし体験館（旧道警官舎）

下水道会計補正2号

（▲158万円）

総額、2億173万円です。

工事費の減額に伴い、繰入金も減額しました。

Q（藤原啓子議員）
西部処理区の工事は何ですか。

A（企画総務課長）
汚水量の量を計る流速計と、マンホールポンプ場の電源盤等の工事です。

診療所会計補正3号

（増減0）

総額、4億3121万円です。

歳出予算内の組み替えによる補正

条例の一部改正

・職員の給与に関する条例

・議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例

・特別職の職員で常勤のものの給料及び旅費支給条例

一般質問 ここが聞きたい

（５議員が登壇）

問 キトウシ高原ホテルは

答 総合的な利用で検討

藤倉 智恵子

質問

高原ホテルを取得して2～3年になります。

いろいろな企画を考えて頑張っていますが、建て替えするのか、リニュアルするのか、経営の在り方等を伺います。

町長

キトウシ高原ホテルは、昭和59年に建設され、平成26年に町が買収し経営を民間企業から引き継ぎ、今は東川振興公社に指定管理委託をしています。

将来を見据えた運営の調査をしたところ、利用者も多様化しており運営方法も含め、施設整備について見送りします。

現在、小規模な修繕工事を実施しながら町民の健康増進と憩いの場として運営します。

今後、キトウシ森林公園の活性化のために、温泉や宿泊方法のあり方、ニーズや必要性を整理し、調査をして判断します。

再質問

ホテルの建設に当たって、国の補助金は難しいとの事ですがどうですか。

町長

高級感のあるホテル・町民の憩いの場所、その両方の利用も考えられます。

高級感のあるホテルは国の支援、交付金、補助金は該当しません。

キトウシ高原ホテル

キトウシ高原ホテル、ケビンの利用等を含め、考えて検討します。

町民の憩いの場所として使うのであれば対象になります。

問 住居表示について

答 街区方式で実施

質問

町内の団地等（新栄地区・キトウシ地区・第三地区）の住居表示の考え方、進捗状況について伺います。

町長

住民説明会にはキトウシ地区では第22町内会全域の方に声をかけました。

新栄地区は見送りです。キトウシ・第三地区の住宅密集地のみ平成30年実施予定です。

住居表示法には街区方式と道路方式があります。

街区方式は東川町が実施していて、その街区、道路に囲まれた一つのブロックに番号が付きます。

道路方式は旭川市が実施していて、○条○丁目右○号、左○号という表示になります。

再質問

予算はどのくらいかかりますか。

「自治会長さんにも声をかけてください」とのことでした。

定住促進課長

約１２００万円を予算計上していますが、実施しないところもありますので、減額になります。

事務局が22町内会にいたので、あえて、会長さんに直接案内しませんでした。

一般質問

問 国保料どうなる
答 増減は少ない

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問

4月から国民健康保険は、北海道が保険者となります。

①事業区分、保険料や保険給付に影響しますか。

②引き上げがあった場合、町の一般会計などから、繰り入れをするなど、引下げを実施しませんか。

町長

①②広域連合で、保険料の平準化を図り、あまり変わりないと考えます。

全道一本化で、保険料の大きな増減なしと予測されています。

問 創生館、運営は、司書は
答 日本語学校益で運営、図書館でない

質問

創生館の引き渡しと、使用開始はいつですか。

町長

平成30年3月末までに、引き渡しです。

図書・大雪山関係資料・家具関係、展示・配列をして、7月中旬までにオープンの計画です。

質問

①現在の文化芸術交流センターと同じ、夜9時まで利用できますか。

②事務室二つの使い方と、図書館・財産展示の管理、施設全体の管理はどうしますか。

③図書館検討委員会で図書司書5～6人配置を答申しています。

④文芸センターの大雪山アーカイブス・織田コレクションはどうなるのか。

⑤東側全面ガラスで、熱効率が下がりませんか。

町長

①文芸センターと開館時間を同一で考えています。図書は、需要を見て考えます。

②管理しやすい体制をとる必要があります。

事務所には、図書館の管理者も、常駐職員も入り、効率的な運営ができるようにします。

③図書館ではなく、図書館的機能を持った社交の場、司書ではなくて、様々な機能に沿った方を配置します。

④現状に、プラスアルファで考えています。

長原副町長

⑤新エネ法の認定も受けて、特に問題ありません。

質問

日本語学校と物販の収益を、創生館の維持費に充てるとのことですが、いくら見込んでいますか。

市川副町長

予算の歳入は、日本語学校の校納金・授業料8140万円です。

歳出は、運営事業3160万円、文芸センター管理費1850万円です。

歳入から歳出を引くと3100万円多く、一般の行政事務に充当しています。

日本語学校の歳入は、29年度より若干多めで、9000～1億円の予算です。

創生館の維持管理経費、2000～2500万円として、日本語学校の歳入部分の余剰で、やっていけると目算しています。

工事中の創生館（仮称）

問 非核平和都市宣言を
答 非核の判断は難しい

質問

今年のノーベル平和賞に、核兵器廃絶国際キャンペーンのICANが受賞しました。

東川町も2015年に、世界162国7514都

一般質問

市（国内１６８３都市）の「平和首長会議」に参加しています。

道内の平和首長会議参加１４５自治体のうち１２３自治体では、「非核平和都市宣言」をしています。

東川町も、非核都市宣言を行う必要があるのではないかと思います。

町長

非核というのは幅が広く、判断が非常に難しいと思います。

東川町の写真の町条例に、写真文化と国際交流を通じて世界に開かれたと書いてあります。

世界に開かれたというのは、友和、平和だからです。

写真の町条例の中に、平和についてや、平和宣言をできると思います。

広島被爆者サーロ節子さんの受賞スピーチ

問 古公住の設備基準、見直しを

答 計画策定し、見直しする

藤原　啓子

質問

近年の公住は、給水ポンプ・暖房機・給湯器・ユニットバス・調理器・照明・カーテンレール・暖房トイレ・網戸・灯油タンクなど、必要な備品が付けられています。

しかし、築後35年以上の52戸には、その設備はありません。

前の住人が、不要なものを置いていくので、次の住人は不足のものを自分で調達します。

東神楽町の志比内に、古い公住があります。

10年ほど前、公住の長寿命化計画で、見直しして住宅の必要備品、給水ポンプ・風呂ユニット・暖房設備・給水設備などを、町の設置備品としました。

本町も、古い公住の住人が、安心して暮らせるように、生活に必要な設備を見直しませんか。

西町３丁目清流中央団地と北町２丁目西団地は、オール電化で、家賃と別に温水器・暖房機・調理機のリース料が月６千円円程度かかります。

高額だったオール電化の機材は、近年値下がりしているので、リース代が高額に感じます。

備品のリースというあり方を見直しませんか。

町長

各住宅の基本設備は、建設年次によって違いがあり、入居時に大きな出費も考えられます。

現在、第２期公営住宅等長寿命化計画を策定中です。

52戸のうち、公園団地５棟20戸は建て替えを考えています。

入居者が安心して暮らせるような計画の策定を進めます。

「風呂ユニット、ポンプ、暖房、リース料」も、現在策定中の長寿命化計画の中で検討します。

公園団地の公営住宅

一般質問

問 子ども会の情報は

答 自治振興会の要請で提供

安原　芳博

質問

子供育成交付金が各町内会に町から支給されていますが、子どもの名前がわかりません。

名字だけでもお聞き出来ないか伺います。

町長

町では、子供会活動に対する交付金を各地域自治振興会に対して中学生以下の対象人数一人当たり700円、それに定額分3万3千円（平成29年度）をプラスして交付しています。

個人情報保護に関する各種法令は、個人情報を特定の利用目的の範囲内で保有し利用する事を前提に整備されています。

本件のような子供会の活動の名簿を作成する事を制限するものではなく各担当課が連携して各自治振興会に情報提供を行います。

再質問

この法律は個人情報の有用性に配慮しつつ個人の権利利益を保護すると謳っております。

名簿データー等の取り扱いで自治振興会としても問い合わせに戸惑うことのないように行政との間で、Q&A的な資料を作っていただければ自治振興会としてもスムースな運営が出来ると思いますがいかがですか。

町長

自治振興会の要請に基づいて情報提供します。

混乱が生じないように留意点・考えられる問題を箇条書きとQ&Aのような形にし、円滑に進むように推進します。

問 小中の学力調査は

答 全国平均上回る

質問

平成29年4月全国学力・学習調査（小学6年・中学3年）の東川の結果をお聞かせ下さい。

教育長

全国の学力調査は小中学校の国語・算数・数学については、知識に関するA問題・知識の活用に関するB問題によって行われます。

本町の小学校の学力調査結果は国語のA・B問題、算数のA・B問題とも全国の平均を超えており4教科全てにおいて基礎学力の定着が図られています。

中学校の結果は国語A・B、数学のAは全国平均を上回りましたが数学のBは下回り、4教科の総合点では全国平均を上回りました。

生徒の基本的な「生活習慣」や「学習習慣」の改善が図られている事が、学力の定着に繋がっているものと考えています。

再質問

①「授業についていけない子どもを一人もつくらない」という信念の元にと言われていますが、生徒の底上げが図られたという認識で良いですか。

②文部科学省から国際教育に関わる「研究開発学校」の指定を受けましたがその内容を説明下さい。

タブレットで勉強する学生

教育長

①基礎学力向上のため習熟度別学習等さまざまな取り組みをしています。

放課後学習では小学生は夢スクール、中学生は、地域未来塾を実施しています。

②「研究開発学校」の内容は次のとおりです。

・ローカル…地域の伝統文化を学ぶ

・グローバル…世界の歴史・文化・宗教等を学ぶ

・コミュニケーション能力を学ぶ

教科の名称はグローブという新たな教科を設定し、東川ならではの国際教育を推進します。

一般質問

問 旧道警官舎運営と管理は

答 振興公社で行う

正満　正義

質問

旧道警官舎を町が買い取る事になり、移住体験や、日本語留学生の入居などに利用し、振興公社が管理委託をするということですが、施設の管理はどのように考えていますか。

町長

旧官舎3棟のうち、1棟は3月に取得予定で、2棟は1月から改修し、いずれも東川振興公社により運営を開始する予定になっています。

施設の名称は「東川暮らし体験館」と決定しました。

本町の重点政策の一つの、海外を含めた交流人口の増加対策として、重要な施設と考えています。

公社の職員を配置し、利用者からの相談や全体の管理業務を行うと聞いています。

食事は自炊で行う事とし、生活文化の異なる地域からの滞在ですから、来町時にしっかりと地域の生活習慣などを理解していただき、相互に信頼できる関係が築ければと思います。

再質問

一室数名の入居の場合、電気代やガス代など変動する費用はどのような対応になりますか。

町長

賃貸住宅ですので、光熱費は入居者の負担になると思います。

振興公社の方で整理することになっています。

問 北工学園の運営は

答 報告あり次第発表

質問

北工学園が本町に移転し30年余りが経ちますが、町からの情報提供では現在の経営陣が退くとありました。

新たな体制になったとき、町としての対応や進行状況を伺います。

町長

昭和63年に進化台に開校し、現在旭川福祉専門学校とふれあいの郷を開設していますが、旭川では自動車学校、札幌では専門学校を2校、運営されています。

昨年、理事長より教育事業の撤退と事業継続の相談を受けています。

学園側では現在の借入金を全て清算し、準備委員会を開催して、経営状況の見直しを行っています。

新たな理事体制や、経営方針が決まれば発表されることと思います。

町内で多くの若者が学ぶことは、大きな効果と活力をもたらし、本町が永続的に発展していくために重要なことであると考えます。

これまでと同様に、学校法人と町は、それぞれの立場を尊重しながら共通の目標をもって連携して行きたいと思っています。

再質問

学校運営の撤退ではなく、新体制での事業継続ですか。

町長

聞くところ、理事の入れ替えで、ほぼ決まっているようでありますが、新体制や運営方針など報告があり次第、発表できると思います。

旭川福祉専門学校（進化台の校舎）

委員会報告

総務文教常任委員会所管事務調査報告

◎調査事項

就学支援、学力対策他について　（教育委員会）

◎調査日

平成29年9月15日

◎調査内容

①就学支援制度の現状

新入学児童の学用品では3月の支給を考えている、前々年所得をベースに検討する。

②特別支援の現状

幼少期から高等支援まで関係する機関との連携を図り、適切な判断で行っている。

近年対象児童生徒数は、全国的に上昇傾向にある。

本町でも同じ傾向である。

③学力向上対策

東川町学力向上推進協議会を結成し、様々な事業を実施している。

学童、地域未来塾、ゆめスクール等の家庭教育支援事業も積極的に取り組んでいる。

④学習支援員の現状

学習支援員は東小・3人　二小・1人　東中・1人　他に指導助手、英語指導員、理科実験アシスタント、特別支援、図書館司書など、必要に応じ配置し、手厚い環境のもと行っている。

⑤改善センター改修後の利用状況

トイレの改修により利用時の混雑が解消された。

センター内で休憩される方も多く見受けられ、利用者数は1・5倍程度増えている。

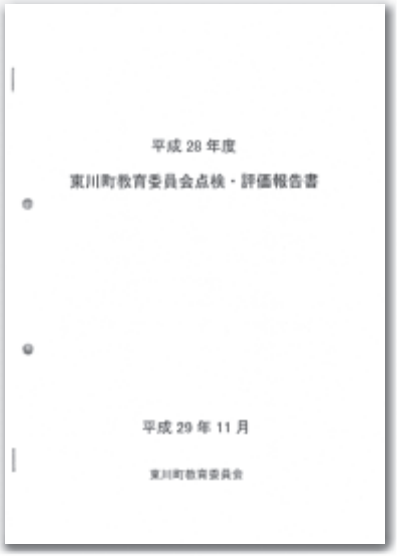
電気料金は上がっているが、従来の重油料金と比べコストは下がっている。

◎調査の意見

本町の教育環境はきめ細かく、行き届いた内容になっていることが、学力テストなど、結果が出ている。

今後も学校、教育委員会、各関係機関と連携を図り充実した教育環境の整備を望む。

学習支援員の配置など、町独自の政策があり、財源もほぼ一般財源であることから道などに配置に係る要望などを含め、財源手当ての検討に努められたい。


平成 28 年度

東川町教育委員会点検・評価報告書

平成 29 年 11 月

東川町教育委員会

改装後の改善センター1階内部

委員会報告

産業建設常任委員会所管事務調査報告

◎調査事項

①旭岳温泉地区飲雑用水整備事業の現地確認

②東川小学校の建設に伴う（地下ピット）の説明及び現地確認

③河川災害復旧（町・道）箇所の状況及び現地確認

◎調査日

平成29年9月26日

◎現地確認調査

①湿原を重機の走行により、踏みつけられた高山植物に被害を及ぼしました。

現況は、数カ月が経過しており、少しずつ復元されています。

②トレンチ内に入り現況を確認したが、現在の内部は乾燥した良い状態になっています。

③野花南第一号道路、ピウケナイ川、大雪旭岳源水公園線ピウケナイ橋さらに、源水公園の復旧状況で、河川、駐車場、東屋、取水口は災害前よりも素晴らしい施設として復元されました。

○津山道路、幌倉沼川（町）、行楽橋下流地先、界橋上流地先（道）の復旧状況の確認をした。

倉沼川の支障木は、整理され見通しが良くなり、状況は確認がいち早くできるようになりました。

決壊した箇所はきれいに整備されています。

西11号頭首工を見学し、河床下げの説明を受けました。

◎調査の意見

大雪山国立公園は本町にとって、なくてはならないものであり、飲料水を自然の恵みに頼っている町として、町民生活でも観光資源の面でも不可欠であり大切にしなければなりません。

温泉地区では飲雑用水の確保は死活問題であることから、速やかに復旧工事を行い、確実に工事を進めるべく期待します。

小学校の地下ピット内にカビが発生した原因は、豪雨によって地下水面が上昇したことで、結露が起きたことです。

寒冷地設計に経験のある業者であれば察知できたのではないか、デザイン重視のため設備、建設に係る考慮が不足していたとも考えられます。

結果として空調設備使用中止は多大な建設費の無駄使いとなっています。

現在建設中の写真文化首都創生館（仮称）に対して、教訓を活かし、厳密で正確な対策を行って工事すべきです。

台風、集中豪雨により発生した河川や道路被害の対応が素早く早期に復旧できました。

今後のことを考慮し、特に倉沼川の河川改修（頭首工）は早急に行われるよう、関係行政機関に強く要望することを期待します。

旭岳高山植物踏みつけ場所

源水公園復旧ヶ所

東小地下ピット

意見書

意見書を採択し、議長名で道知事・道教育長・道議会議長に送付しました。

道教育「新たな高校教育に関する指針」を求める意見書

広大な北海道の実情にそぐわない指針をを見直し、地域の経済・産業・文化の活性化を展望した新たな「配置計画」「教育制度」を創り出すことが必要です。

①これまでの「指針」による「序列化」「高校間格差」「地域間格差」などの問題点を抜本的に見直すこと。

②学級定員を引き下げること。

地域の高校や定時制高校を先行的に30人以下学級とすること。

③「遠距離通学費等補助制度」の5年間の年限を撤廃、高校が存在しない町村から通学する子どもも制度の対象とすること。

④「地域合同総合高校」の設置など、ゆたかな教育を実現するため検討をすすめること。

教職員の長時間労働是正を求める意見書

①「給特法」の改廃を含め、抜本的な法整備を行うよう国に働きかけること。

②「修学旅行の引率業務に従事する道立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領」における対象業務の改善など、教職員の勤務条件・教育条件の改善を図ること。

③部活動を社会教育に移行するよう国に働きかけこと。

部活動過熱化防止策を全道すべての学校で徹底すること。

意見書とは

地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

地方自治法第99条には、「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる」と規定されており、具体的には、議員が発案して本会議にはかり、議長名で関係機関に提出します。

意見書

意見書を採択し、議長名で内閣総理大臣及びそれぞれの関係大臣などに送付しました。

障害児者の「暮らしの場」の整備を求める意見書

地域で安心して暮らすために必要な社会資源の拡充を図るとともに共存し、相互に連携した運営と、利用者が体験的に選択できる状況を早期に実現するよう強く要望します。

①障害児者が「暮らしの場」を選択できるよう、グループホームや入所施設・通所施設などの社会資源を拡充し、福祉人材を確保すること。

②入所機能を備えた地域生活支援拠点を国の責任で整備すること。

③関係予算を大幅に増額し、施策の重要な担い手になっている地方公共団体を財政的に支援すること。

核兵器禁止条約の日本政府に署名と批准を求める意見書

国会及び日本政府は、核兵器のない世界をめざしてリーダーシップをとり保有国と非保有国の橋渡し役を務め、積極的に行動するよう強く求めます。

①唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約を一日も早く署名・批准すること。

②保有国を含む核兵器禁止条約に加盟していない国に対し、加盟を要請するなど、全ての国による条約の一日も早い発効に向けて主導的役割を果たすこと。

●●議会を傍聴しませんか●● 次回は、3月8日～9日・19日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。
3月は平成30年度一般会計、特別会計予算の大切な議会です。

議場は、役場３階、傍聴席は 30 席あります。
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局
82 － 2111

（平成 29 年 11 月 27 日）

議　決　の　内　容	結　果
・69,595千円を増額し、総額9,315,682千円とする ・1,575千円を減額し、総額201,730千円とする ・増減なしとし、総額431,214千円とする	原案可決 〃 〃
・人事院勧告に基づく勤勉手当支給率及び給料表の改正に伴う条例の改正 ・人事院勧告に基づく期末手当支給率の改正に伴う条例の改正 ・　〃	原案可決 〃 〃

（平成 29 年 12 月 14 日）

議　決　の　内　容	結　果
・7,384千円を減額し、総額9,308,298千円とする	原案可決
・地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い、非常勤職員も２歳まで育児休業取得可能とする改正 ・地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の改正に伴い、公営住宅の入居者が認知症等であるとき、収入申告が困難と認めた場合家賃を定めることができる改正 ・ケビンを種類ごとに区分し、利用実態にあわせた使用料に改める改正 ・「企業立地促進法」の名称改正に伴い、条例本文中に引用している法律名の改正 ・東川日本語学校１年コースの定員を20名から40名に増員する改正	原案可決 〃 〃 〃 〃
・消防功労表彰７名（熊倉　靖氏、渡邊　澄氏、中西信幸氏、高倉直樹氏、庄内信明氏、高橋　満氏、山崎浩敬氏）	原案同意
・第２地域自治振興区と第３地域自治振興区の一部地域における住居表示事業を実施する区域、方法を定めるもの ・キャンモアスキービレッジペアリフト新設工事請負契約（契約金額199,800千円） ・「企業立地促進法」の改正に伴い、引用している法律名の改正	原案可決 〃 〃
・正満正義議員より、意見書について趣旨説明 ・　〃 ・　〃 ・薦田敏次議員より、意見書について趣旨説明	原案可決 原案可決 原案可決 原案可決
・総務文教常任委員会委員長より、調査活動の結果について報告 ・産業建設常任委員会委員長より、調査活動の結果について報告	報告済 報告済
・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出	承　認

第７回臨時会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・平成29年度　東川町一般会計補正予算（第７号）について ・平成29年度　東川町公共下水道事業特別会計補正予算（第２号）について ・平成29年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第３号）について
条 例 等	・職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・特別職の職員で常勤のものの給料及び旅費支給条例の一部を改正する条例の制定について

第４回定例会の議案審議結果

区　分	議　件　名
補正予算	・平成29年度　東川町一般会計補正予算（第８号）について
条 例 等	・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について ・公営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町キトウシ森林公園家族旅行村条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町産業振興支援条例の一部を改正する条例の制定について ・東川町立東川日本語学校条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・被表彰者の推薦について
そ の 他 案　　件	・住居表示を実施すべき区域及び当該区域の住居表示の方法について ・キャンモアスキービレッジペアリフト新設工事請負契約について ・定住自立圏形成協定の変更について
意 見 書	・道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書 ・教職員の長時間労働是正を求める意見書 ・障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書 ・核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書
調査報告	・就学援助制度、特別支援、学力向上対策等の現状と今後の課題について ・旭岳温泉地区飲雑用水整備事業、東川小学校地下ピット、河川災害復旧箇所の状況と現地確認について
そ の 他	・閉会中の所管事務等の調査の申し出

全員協議会の開催状況

区　分	開　催　日	議　件　名
第７回全員協議会	平成29年11月15日	1）旧道営住宅（西町３丁目）の取得について 2）旭岳温泉地区飲雑用水整備事業について 3）ワッカプランについて 4）その他

議会日誌

平成29年11月

6日　体験農園新米試食会
7日　上川中央部市・町議会議長会正副議長研修会(比布町)
8～10日　安全・安心でおいしい地下水サミット(福島県)
14～15日　全道監査委員協議会研修会(札幌市)
　　第7回全員協議会
16～22日　ウズベキスタン訪問(副議長・総務文教委員長)
19～25日　全国町村議会議長大会等(東京都)
　　上川管内町村議会議長現地研修会(熊本県、鹿児島県)
27日　東川町議会第7回臨時会
30日　定例会前各常任委員会

出初め式行進

成人式

12月

1日　第5回議会運営委員会
7日　第6回議会運営委員会
14日　東川町議会第4回定例会
　　東川町美しい風景づくり賞表彰式
19日　例月公金出納検査(東川町・大雪地区広域連合)

平成30年1月

3日　新春の集い
5日　東川消防団出初式
7日　平成30年東川町成人式
11日　議会報編集特別委員会(1回目)
18日　議会報編集特別委員会(2回目)
　　例月公金出納検査(東川町・大雪地区広域連合)
　　上川町村議会議長会役員会(旭川市)
24日　議会報編集特別委員会(3回目)
26日　中央部議会議長会定例会議(愛別町)
30日　東川町議会第1回臨時会

ひがしかわ氷まつり

編集後記

今年は北海道と命名されて150年の節目の年▼平成30年は戌年である。犬は安産という事もあって、「戌の日」に妊婦さんと赤ちゃんの無事を祈願する風習がある▼2月3日は節分、4日が立春である。そして、9日から平昌冬季オリンピック、パラリンピックが開かれる。各競技において日本選手の活躍が期待され、楽しみである▼議員の任期もあと一年である。最近、他市町村より視察に来町される議員が非常に多い。東川町が魅力がいっぱいらしい▼今までの議会報告会でなく、議員との懇談会を実施予定▼健やかで安心・安全な暮らし、Jアラートの響かない穏やかな国であってほしい。